創立 1951.1.1　承認 1951.3.23　登録番号 7734

国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第 5 号
■ 例会日／2014年7月31日(木)　■ 開会点鐘／12:30
■ 会場／ホテル[辰巳屋]8F

和の心で日々燭を掲げよう

Rotary 本日のプログラム　クラブ協議会

http://www.f-rotary.com/
【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F【例会日】木曜日12:30
【TEL】024-524-1010　【FAX】024-524-1011　【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp　info@f-rotary.com

「和」について思う

二〇一四－一五年度会長　**丹治 正博**

本日は、私の会長年度のテーマである「和」の意味するところについて、些か皆さんとともに考えてみたいと思います。

「和」という漢字には、「日本的な」という意味のほかにも「穏やかなこと」とか「仲良くすること」などという意味があります。それらの意味するところは、本質的なところで緩くつながっていると感じています。

私たちにはそれぞれ懐かしい故郷があります。その故郷は古い歴史を持ち、人と人とのつながりが深く緩やかに構築されてきた地域社会があります。そこには夏祭り、お正月、どんと焼き、秋祭り、七五三など、一年を通じてさまざまな行事があり、老いも若きも、男も女もそれぞれ役割分担をこなして行事を作り上げ、その過程でお互いを知り合っていきます。その積み重ねが、その地域での目に見えない「和」を紡ぎあげていくのだと思います。

しかし、便利な都会での自由気ままな生活に慣れきってしまった人々にとってみれば、故郷のこのような「和」というものは些か窮屈で面倒くさいものと映るのでしょう。

見直された言葉「絆」

今回の大震災以降、今まであまり顧みられなかった言葉が注目を集め、盛んに使われました。それは「絆」という言葉です。この言葉が多くの人々の唇から発せられた意味を考えてみましたが、この「絆」の土台となるものは自然と出来上がったものではなく、地域を大事に思う先人たちのおかげで保たれてきたのですが、今やこの伝統を先につなげようとする人が急速に減っているのが現状です。大震災が地域で失われようとしている大切なものを気づかせてくれたのだと思います。長い目で見て何を大事にすべきなのか、今の個人主義が蔓延する世の中の、軽薄で享楽的な風潮の中でもっと深く広い視点を持ってみれば、見えてくる世界がある、日本人に生まれた幸せを感じる、そうしたことを気づかせてくれたのだと思います。

私たちの身の回りには、「和」のつく言葉がたくさんあります。「和菓子」「和装」「和食」「和暦」などが思い浮かびます。例えば「和暦」ですが、旧暦の意味や、七十二候や二十四節気、年中行事などを知ることで「すべてはつながっており、大きな流れとともにある」という日本人の古くからの世界観に触れることが出来ますし、お稽古事に目を移せば「一見堅苦しくて個性が感じられないように見えて、本当の自由やお洒落は決まりごとの中にある」というメッセージを読み取ることが出来ます。

日本の和の風習にあらためて目を向けてみると、大切な事が織り込まれていることに気づきます。風習の中に潜む由来や意図をよく知れば、日本人の本質があらわれています。しかも私たちの世代はその記憶のかけらを残す最後の世代かもしれません。

「和を以て貴しとなす」

日本人が大切にしてきた本当の「和」とは、ルールでがんじがらめにしたり、自分の意見を我慢したりするものではなく、大切にすべき考え方をしっかり持っていれば、感性や感覚をよく働かせて様々なものと出会い、古いものを敬い、新しいものを産みだしていく精神だと理解できると思います。本当の「和」とは、無限に広がる世界を構築するための大切な要素なのです。

それに気づき、実践できるようになるためには、一人ひとりの自立が問われるかもしれません。聖徳太子が『和を以て貴しとなす』と書で残した時代から、日本人は「和」の本質を考えて生きてきました。現代の世界にとって「和」とは大切な資質であります。この「和」を学び得るチャンスに恵まれた日本という国に生まれ、なおかつ、それがまだ残る時代に生きていることは大変な幸福であります。日本古来の「和」の慣わしやたしなみを知って本当の「和」を見つけて頂きたい、そんな思いでこの一年、「和」のお話にお付き合い頂ければと思います。

例 会 次 第

開会点鐘	丹治正博 会長
ロータリーソング「福島ロータリークラブの歌」	
ソングリーダー	岩山知弘 会員
「四つのテスト」唱和	管野裕一 会員
米山表彰伝達	
会長あいさつ	丹治正博 会長
食　事	
幹事報告	坪井大雄 幹事
各委員会報告	
●プログラム・ニコニコBOX小委員会	
ニコニコBOX担当	森　洋一 委員
本日のプログラム	
閉会点鐘	丹治正博 会長







クラブ協議会

今年度第１回目のクラブ協議会です。各委員会に分かれ、委員長を中心に今年度年間活動について協議していただきました。

























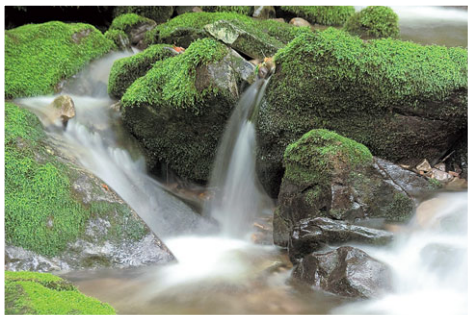
表彰・伝達



●米山功労者伝達

加藤 義朋会員　米山功労者　第32回 メジャードナー

白岩 康夫会員　米山功労者　第　8回 マルチプル



ロータリーの豆知識 第2回

クラブの組織（クラブ定款・細則より）

クラブ管理主体は理事会です。理事会のメンバーは、推奨ロータリー細則によれば、会長、直前会長、会長エレクト、副会長、幹事で構成されるとありますが、福島ロータリークラブの細則では、これに会計及び会場監督（SAA）を加えた７名の役員及び、理事10名で構成されます。なお、オブザーバーとして副幹事２名がこれに加わり、19名で理事会が構成されます。

クラブ役員

会長・直前会長・会長エレクト・副会長・幹事・会計・会場監督（SAA）の７名。

会　長

本クラブの会合及び理事会の会合において議長を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって会長の任務とします。会長の任期は、細則の定めるところに従って就任する日の直前18ヶ月以上２年以内に、選挙し、選ばれた者は副会長（次年度会長ノミニー）を務め、副会長は、後任者の選挙が行われた後に会長エレクトに就任します。会長は、７月１日に就任し、１年間、または後任者が然るべく選挙されて適格となるまで、その職務に当たります。

幹　事

文字通りクラブの『幹』としてクラブ管理の実務的事項をすべてとりまとめます。

会　計

すべての資金を管理保管し、毎年１回及びその他理事会の要求がある毎にその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行います。

会場監督（SAA）

会場監督（SAA）は、『武装軍曹』の意味があります。例会をはじめすべての会議が、楽しく、秩序正しく運営されるよう、つねに心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任を有します。会場監督は、クラブの会長、幹事と並んで役員としての地位が与えられ、極めて重要な存在です。

クラブ運営の原則

クラブ運営の基本原則は、クラブ自治権の行使にあります。ただしRI（国際ロータリー）が制定したロータリーの組織規定のうち、以下を遵守することが義務づけられています。

①標準ロータリークラブ定款
　…全加盟クラブが採用すべき定款
②推奨ロータリークラブ細則
　…本細則の内容は理事、役員の選挙、理事会、役員の任務、会合、入会金、会費、採決の方法、委員会、委員会の任務、財務、会員選挙の方法、決議、クラブ自身の事情に応じて、細則に規定する手続きに従い変更することができます。

（文責／丹治正博）

ロータリーの豆知識 第4回

ロータリーの組織構成

ロータリーは本来、草の根的な組織であり、その奉仕活動のほとんどがクラブレベルにおいて実施されています。地区および国際的な組織機構は、クラブがそれぞれの地元地域社会をはじめ海外において多くの奉仕を提供できるよう支援するものです。

クラブ

ロータリアンは、ロータリークラブの会員であり、クラブは国際ロータリー（RI）の世界的連合体に加盟しています。各クラブは、それぞれ独自に役員を選び、ロータリーの定款・細則の枠内で広範囲にわたり自治権を行使することができます。

地　区

地区は世界で537（2013年４月現在）に分けられ（日本は34地区）、RI役員である地区ガバナーが各地区を統轄します。地区ガバナーは７年以上のロータリー歴を有するロータリアンで、クラブ会長経験者の中から選ばれます。地区ガバナーの任務は国際ロータリーの役員として１年間、国際ロータリーの方針を地区に実施することです。また、ガバナーの任務を補佐する役職として、地区ガバナーはガバナー補佐（アシスタントガバナー）を委嘱します。ガバナー補佐や各種委員会を含む地区管理機構がクラブを指導、支援します。

ゾーン

ゾーンとは国際ロータリーの会長指名委員とRI理事指名委員を選挙するために、RI細則が定め、RI理事会が編成したクラブの集団のことです。現在、世界を34のゾーンに分割し、ゾーン内のロータリアン数が等しくなるようになっています。日本は３つのゾーンに分割されています。１ゾーン当たりの会員数は約３万５千人です。

国際ロータリー（RI）

国際ロータリー（RI）は全世界のロータリークラブの連合体です（RI定款第２条）。ロータリーという言葉をそれだけで使う場合、通常、国際ロータリーとしての組織全体を指します。　※国際ロータリークラブという呼称はありません。

ロータリーコーディネーター（Rotary Coordinators）

ロータリーコーディネーターは、地区ガバナーに協力し、RI戦略計画の実施を中心に活動しながら、RIからクラブと地区への最新情報、詳細情報、および援助を提供します。

ロータリー財団地域コーディネーター（Regional Rotary Foundation Coordinator）

世界の特定の１地域または複数地域に指定される各ロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）は、財団管理委員会とロータリアンとの間のコミュニケーションを図る役割を果たします。

ロータリー公共イメージコーディネーター（Rotary Public Image Coordinator）

ロータリー公共イメージコーディネーター（RPIC）は、ロータリーの公共イメージ向上のために効果的なアドバイスやリソースを提供します。　（文責／丹治正博）

私のひとこと

田苗　博 会員



福島に来て一年が経ちました。

赴任地での名産品・観光地・歴史・B級グルメなどを探索するのは、転勤が宿命である我々の楽しみでもあります。

そこで、着任まもなく地元の方に、「福島市のお土産は？」と聞いたところ「…？（困った様子）」、また「見所は？」には、「花見山かな、それから…？（考え込む）」という按配でした。

でも、探してみると「麦せんべい」や「みそパン」などは昔懐かしく、見る所も【花】【山】【温泉】【城跡】などテーマ毎に楽しめます。

B級グルメは、まず「円盤餃子」でしょうが、舟場キッチンのハンバーガーや光月堂のプリンパンなどもイケルと思います。

それと、何と言っても果物王国です！桃・さくらんぼ・リンゴ・梨の花で、五月連休明けのフルーツラインはとても綺麗でした。今年は、桃の木とリンゴの木のオーナーになってみました。夏の「あかつき」と、秋の「ふじ」の収穫を今から楽しみにしています。

ロータリーの豆知識 第5回

ロータリーの歴史（世界）

ロータリーの創立と目的

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。ちょうどそのころ、青年弁護士“ポール・ハリス”はこの風潮に耐えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所が持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴ・ロータリークラブが誕生しました。

それからは志を同じくするクラブが、次々各地に生まれ、国境を越えて、今では世界200以上の国と地域に広がり、クラブ数は約34,000、会員数は約1,220,000人に達しています。そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリー（RI）と称します。

このように歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる事業および専門職務に携わる人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動が求められるようになり、現在は多方面にわたって多大な貢献をしています。

世界ロータリーの歴史

1905年　シカゴロータリークラブ創立
1906年　綱領とクラブ徽章として車輪のマークを採用
1910年　全米ロータリークラブ連合会を設立
1917年　ロータリー財団の先駆、Rotary Endowmentを設置
1922年　本部組織をRI（Rotary International）に変更
1943年　RIが正式に「四つのテスト」を採択
1947年　ロータリー創始者ポールハリス死去
1950年　デトロイト大会において、「Service above self」「He profits most who serves best」が公式標語として採択される
1955年　RI創立50周年記念国際大会をシカゴで開催
1985年　ポリオ・プログラム開始
1989年　女性会員が認められる
2005年　ロータリー100周年国際大会　シカゴ
2009年　RIとビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団が共同でポリオ撲滅に2億ドル投入
2010年　EクラブがRIより正式に認められる
2013年　ロータリー財団の「未来の夢計画」が全地区で実施

（文責／丹治正博）

幹事報告

その他のお知らせ

- 8月理事会は、7日（木）納涼会開始前16：30開始となりますので、役員・理事の皆様宜しくお願い致します。
- 7月30、31日と地区IAC年次大会がいわき市舞子浜にて開催され、幹事の坪井が出席して参りました。
- 8月2日（土）地区財団セミナーが福島市卸町にて開催、安藤R財団委員長と坪井幹事が出席して参ります。

例会プログラムのご案内

■8月14日（木）理事会承認休会

■8月21日（木）　12：30～「辰巳屋」

会員スピーチ　田苗　博 会員

＊8月誕生祝い　＊「四つのテスト」唱和

＊プログラム案内　＊「友」紹介　＊血圧測定

■8月28日（木）　12：30～「辰巳屋」

「会員増強拡大月間にちなんで」スピーチ

渡辺健寿地区クラブ奉仕委員長

・会員増強セミナー報告　古俣　猛 会員

・IAC地区年次大会報告　坪井大雄 会員

＊「四つのテスト」唱和

今週の編集長／田苗　博 会員

ニコニコBOX報告

〈報告〉森　洋一 委員

本日のニコニコBOX投入額　31件　¥61,000　累計 ¥393,000

○田苗　博 会員
梅雨が明け暑くなりました。電気は心配いりませんが上手な使い方（節電）をお願いします。

○渡邉広重 会員
いよいよ八月一日㈮は「わらじまつり」が開催されます。今回はじめて社員全員で参加させていただきます。楽しく元気よく踊りたいと思います。

○森川英治 会員
先日、長女が彼氏とやらを連れて来ました。採用面接並みの面接をしてやろうと思ったのですが、娘に嫌われるといけないと思いやめました。

○相良元章 会員
先日、南相馬市に弊社の十ヶ所目のソーラー発電所の運転が開始されました。八三〇kwの規模です。地元の方々のご尽力に感謝致します。

丹治正博／坪井大雄／幡　研一／安藤健次郎　岩田尚志／氏川守義／海野卓哉／江花　亮／緒方啓道／岡田新也／加藤義朋／加納武志／管野晴隆／児玉健夫／小林仁一／古俣　猛／佐藤英典／白岩康夫／菅沼　裕／高橋　聡／田沼紀美子／松浦敬裕／森岡幸江／八巻恵一／茂田士郎／森　洋一／清水義之